

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 クルーズ勝山

公表日 令和8年2月28日

利用児童数 24名 (公表日現在)

回収数 21枚

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	21				・室内の環境もとても工夫されており、過ごしやすいただろうなと感じています。	室内環境への温かいご意見ありがとうございます。今後も安全面（動線・見守り・整理整頓）を優先しつつ、子どもが落ち着いて過ごせる環境づくりを継続します。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	20			1		制度上決められている配置を基本に、利用児の人数・特性・活動内容に応じて職員配置を調整し、安定運営に努めます。	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	21					視覚的な分かりやすさ（構造化・表示・ルール提示）と、特性に応じた環境調整（刺激量の調整、情報伝達の工夫等）を継続し、必要に応じて改善します。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	21					清掃・衛生管理を徹底し、活動内容に合わせた空間づくり（静と動の切替、個別スペースの活用等）を継続します。	
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21				・専門的な見方で様子を教えてください、助かっています。	専門的視点での共有が役立っているとお声を励みに、今後も観察に基づく助言・支援の根拠を分かりやすくお伝えし、質の向上に努めます。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19	1		1		HPIに公表している支援プログラムと実際の支援内容の整合を定期的に点検し、分かりにくい表現は見直し、より伝わる形で発信します。	
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	21					保護者のニーズと本人の課題を整理し、根拠のある目標設定を行った上で、計画の質向上を継続します。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	21					「本人支援・家族支援・移行支援」の観点を計画に反映し、必要項目の設定漏れがないか点検しながら、支援内容に整えます。	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	21					個別支援計画に沿った支援の実施状況を記録・振り返りし、必要に応じて方法や環境調整を見直し、継続的に改善します。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	20				1	・固定化されていると感じたことがないくらい、日々様々な経験をさせて下さっています。	活動が固定化しないよう、季節行事・外出・制作・運動・机上課題などをバランスよく取り入れ、本人の興味とねらいを両立したプログラムを継続します。
保 護	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	11	2	1	7		地域交流の機会について、実施可能な範囲・安全面・相手先の状況を踏まえながら検討し、必要に応じて情報提供します。	
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	21				・いつも説明が丁寧で、分かりやすく、ごちからからの要望もよく聞いてくださいます。	「説明が丁寧で分かりやすい」とのご意見を継続できるよう、重要事項（規程・負担・支援内容）を分かりやすく整理し、個別のご質問にも対応します。	
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	21					個別支援計画の説明は、ねらい・方法・評価の視点を具体的に示し、保護者と共通理解ができるよう引き続き丁寧に行います。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	15	3			3	・子の療育が目的なので、家族の研修会は特に求めています。	ご家庭のニーズはさまざまであるため、研修会等の開催については出欠を自由とし、開催案内の内容がご家庭の関心に合う場合に、無理なくご参加いただける形で実施していきます。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	21						連絡帳・送迎時の申し送り等を通じて、健康状態や発達の変化、家庭での困りごとを共有し、共通理解のもとで支援を進めます。
16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21						面談や相談支援は、必要なタイミングで確保できるよう体制を整え、希望に応じた助言・情報提供を継続します。	

者 へ の 説 明 等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21					共感的な関わりを大切に、本人・保護者の思いを受け止めながら、安心して相談できる関係づくりを継続します。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	3	2	9	・兄弟児も参加できるイベントもあり、助かっています。兄弟児も同じような気持ちを抱えている友達もいると安心できると思います。 ・子の療育が目的なので、保護者同士の交流は特に求まていません。	保護者同士等の交流については、負担にならないよう参加は任意とし、希望される方が安心して参加できる小規模な機会づくりや情報提供の工夫を検討します。	
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20	1					相談・申入れの窓口と手順を分かりやすく周知し、迅速に対応できるよう職員間で共有・記録・振り返りを徹底します。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21					・日々の連絡帳での伝達がとても丁寧です。	「連絡帳が丁寧」とのお声を励みに、情報の分かりやすさ（要点・背景・対応方針）を意識し、引き続き丁寧な意思疎通に努めます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	18	1		2		・SNSでも、どんなことをしていく目的なども書いてあり、とても安心してあずけられるなど思っています。	SNS等での発信が安心につながっているところのご意見を踏まえ、活動のねらい等を今後も継続発信します。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	21						個人情報の管理ルールを職員間で徹底し、書類管理・写真取扱い・情報共有の範囲等について継続的に点検します。
	非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	1		2	・訓練をたくさん下さっているのを知っています。 ・訓練があるかは分かりません。	各種マニュアルの整備・見直しを継続し、訓練の実施状況や内容が伝わるよう、保護者への周知方法も工夫します。
24		事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16			5	・訓練をたくさん下さっているのを知っています。 ・訓練があるかは分かりません。	避難訓練等は継続実施し、子どもの特性に応じた参加方法（見通し提示・段階参加等）を取り入れて実効性を高めます。	
25		事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19			2			安全確保の計画（見守り・環境整備・緊急時対応等）を分かりやすく周知し、日々の支援の中で継続的に点検・改善します。
26		事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	21						事故・怪我等が発生した場合は、速やかな連絡と状況説明、再発防止の検討までを一連で行い、説明内容の分かりやすさも意識して対応します。
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	21				・楽しみにしているのが日々伝わります。 ・小学校1年生から通っていますが、行き渋った日が1度もありません。	「行き渋りが無い」「安心して通えている」とのご意見を大切に、引き続き安心できる関係づくりと、見通し・環境調整を継続します。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	21				・放課後や長期休暇も毎日通所をとっても楽しみにしています。 ・学習面においてもしっかり目的を持って教えて下さり、本人の様子を見ながら量の調整をして下さっており、本人も安心して取組んでいるようです。	通所を楽しみにしている様子があることを励みに、本人の興味を活かしつつ、安心して取り組める支援を継続します。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	21				・大変満足しています。感謝しています。	そのように感じていただけて大変うれしく、励みになります。これからも安心してご利用いただけるよう、支援の質を大切にしています。	